



最優秀賞
Gold Award

SUPER DUNKER

Jakraphan Huaypetch

出版国：タイ（2008年）

言語：タイ語

小さな島で父と猿と一緒に暮らす少年トートーは、ある日、飛行機のトラブルで偶然島にやってきたアメリカのNBAプレイヤー・ロッキーと出会う。トートーはロッキーから、2年間「バスケットボール」の手ほどきを受けた。

ロッキーはダンク・シュートをマスターするまでに成長していたトートーに、「バスケを続ける限り、いつかまた会える。それまで勝負はお預けだ。」とトートーに告げ、島を去って行った。

やがてトートーは、島を出て中学校に入学する。学校のバスケ部を訪れるが、田舎出身のトートーを馬鹿にする部員たちの嫌がらせを受け、入部することができない。

悔しがるトートーの目の前に現れたのが、街のコートで1人黙々と練習をする少年・タイトゥーンであった。島で練習したトートーのダンクシュートに驚くタイトゥーン。意気投合した2人は、ストリートボールのチームを作り、ともに頂点を目指すことを決意する。

作者紹介

鳥山明氏の「ドラゴンボール」に影響を受け、漫画家を目指す。
2008年に本作品でデビューを果たす。



優秀賞
Silver Award

Zaya

Huang Jia Wei - Morvan (Dargaud Benelux)

出版国：ベルギー

言語：フランス語

孤児だったザヤ・オビリディヌは、スパイ組織「スパイラル」によってエージェントとして育てられた。数々の任務をこなして来たが、妊娠を期に組織から引退した。その後は芸術家として、母として、地上で平和に暮らしていた。

そのころ、宇宙ステーション「ディトリミナ」が何者かの襲撃を受け、「スパイラル」のエージェントが次々に殺された。それまで手がかりを残さなかった殺し屋は、大物エージェントの犠牲により、DNAを残すことになった。「スパイラル」はその犯人のDNAを入手した。

ザヤは「スパイラル」から突然任務を与えられる。組織を熟知している彼女は、この任務から逃れることはできないと知り、妹に子供たちを託して旅に出た。

作者紹介

Huang Jia Wei (作画者)

子供の頃から「漫画家」を目指す。

アートスクール在学中の2006年に、デビュー作となる"Ya San"を発表する。

Morvan (原作者)

子供の頃から漫画に興味を持ち、1989年より漫画の勉強を始める。

その後、作家活動に専念することを決め、数々の作品を発表している。

優秀賞
Silver Award

Natty

Melvil - Corbeyran (Dargaud Benelux)

出版国：ベルギー（2008年発表）

言語：フランス語

オルキデスタンの王女、ナッティ姫は、両親の勧めで結婚を断った罪で捕らえられ、死刑を言い渡された。密かに城を抜け出したナッティは、太陽の光が届かず、最下層身分の住民たちが暮らす下町を彷徨う。変装した彼女が、手配中のナッティ姫だと気付くものは誰もいない。

ナッティ姫と婚約を交わした若者「サミ」は下町の牢屋にいた。正当な裁判を受けられないことを知り、牢内の仲間に脱獄しようと呼びかける。皆神罰を恐れ協力しようとはしない。しかし、一人の老人が、かつて自分で掘りかけた脱獄用のトンネルの存在をサミに教える。サミは脱獄に成功し家に帰ると、そこにはナッティ姫が待っていた。再会を喜び合う二人は、何とかして現在の状況から脱しよう、行動を始めるのだが……。

作者紹介

Melvil (作画者)

2002年にマンガのライターとしてBluehopeでデビューする。
その後、2006年よりMelvil名義で作画者として活動する。

Corbeyran (原作者)

1990年からファンタジー、歴史、スリル、冒険等発表した作品は80作を超える。
同氏は昨年第二回国際漫画賞で優秀賞を受賞した「Okheania 1」の原作者でもある。

優秀賞
Silver Award

Running on empty

Kim jea eon

出版国：韓国（2008年）

言語：韓国語

飛び降り自殺しようとした18歳の少年ハン・スポンは、その様子を写真に撮る男、イ・ヒョクスに食って掛かる。そこに刑事が現れ、イ・ヒョクスには殺人容疑が掛けられ、その場に居合わせたハン・スポンは逃亡のための人質とされてしまう。

父が謀った一家無理心中で、ひとり生き延びたヒョクスはある組織に拾われた。その組織を抜けようとしたために、組織からも追われている。

それでも「死」だけは選ばず、「生きたい」と願うヒョクスにとって、人質という状況にも関わらず元気で、よく食べ、よく笑うスポンが、それでもなお「死にたい」と願っていることが理解できない。一方スポンは、病院長である父の失敗により変わってしまった環境に耐えかね、自殺を決意していた。その現場に居合わせ行動を共にしているうちに、ヒョクスが写真を撮るだけで現像しようとしないうちに興味を持つ。二人の逃避行が続いていく。

作者紹介

1995年「荒地の最後の巣」でデビュー。以降、多数の作品を発表。

特別賞

フレデリック・L・ショットさん

「日本の漫画の普及貢献を評価して」

昭和 25 年、アメリカ合衆国生まれ。ノンフィクション作家、翻訳家、通訳など、多方面で活躍。

日本留学中に日本の漫画と出会い、手塚治虫氏との交流があった。その後、手塚治虫氏の漫画をはじめとする、数多くの日本漫画名作の英訳を手がけ、英語圏の読者たちに紹介してきた。また、英語圏に日本の漫画を分析・紹介する著書やコラムなどを執筆、講演もしている。中でも、日本の漫画をその歴史的・文化的背景から論じた著書「マンガ！マンガ！」（“Manga! Manga! The World of Japanese Comics”）は、今やアメリカ国内のアニメ、漫画愛好家の間では必読の書ともいわれている。

昭和 58 年、日本漫画作家協会「第 2 回マンガ・オスカー賞特別賞」を受賞。平成 12 年には、日本漫画を海外に広く紹介した功績により、朝日新聞社「第 4 回手塚治虫文化賞特別賞」を受賞した。平成 21 年度春の外国人叙勲を受賞している。